

はじめに

本書をはじめとする大学別模試シリーズは「絶対に合格したい大学があるあなたへ」をシリーズコンセプトとして開発された問題集です。

「大学入試」と一口に言っても、問題の難易度・形式・試験時間などは大学によって大きく異なります。そのため、志望校の問題傾向を把握し、形式や時間配分に慣れ、自分に不足している力を認識することは、合格の可能性を高めるために極めて重要な営みです。

本書「大学別模試シリーズ 畿央大学 公募推薦選抜 英語 改訂版」は、畿央大学の過去の出題傾向を徹底分析し、最新の問題形式に合わせて作成されたオリジナルの模試5回分を収録した問題集です。

本書を使って学習するうえで注意してほしい点について説明するので、必ずこれらを意識しながら本書に取り組んでください。

● 必ず時間を計って解くこと

– 大学別の対策を行うにあたって、全体の時間配分を考えることは非常に重要です。次ページを参考に、演習を通じて自分なりの時間配分を見つけてください。

● 点数にとらわれすぎないこと

– 結果に一喜一憂しないでください。模試の点数が40点であったからといって本番が不合格になることはありません。同様に、模試の点数が90点であったからといって本番が合格になることもありません。本書に取り組んだ結果、絶望することも油断することも禁物です。あくまで本番の合格可能性を高めるために演習を行っているにすぎないということを肝に銘じてください。

● 合言葉は「間違いは財産」

– これは本書に限った話ではなく、勉強全般において言えることなのですが、特に、模擬試験のように最終的な結果が点数となって表れるものに取り組む際に軽視されがちです。「点数を見て終わり」にしないでください。ある意味、演習というのは間違えるため、失敗するために行うものです。間違った問題、覚えていなかった英単語、時間配分がうまくいかなかった部分、これらの発見と改善こそが本書に取り組む意味だと理解してください。全ての学習において、間違いは財産です。



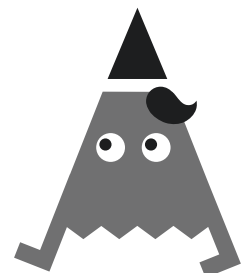
最後にひとつ、心に留めておいてほしいことがあります。本書の問題形式や難易度はあくまで過去の出題分析を基にした「予想」でしかなく、入試本番と同じ問題形式、難易度であることを確実に保証するものではありません。本番の問題形式や難易度が前年までと異なるということは、大学入試においてそれほど珍しいことではありません。なので、試験当日は「今回からは問題形式が変わっているかもしれない」という考えを常に持ち、まずは問題全体の確認をすることをおすすめします。もし変化があった場合、早いタイミングで気づき、焦らず対処できるかが合否を分けることになります。「想定外」を想定して試験に臨むように心掛けてください。

本書がひとりでも多くの受験生・指導者の学習や指導の助けとなることを心から願っています。

模 試

第 1 回

大学入試ドットコム
DAIGAKU-NYUSHI.COM



英 語

1 次の問い (A~D) に答えなさい。

A 次の問**1**~問**6**の空欄 **1**~**6** に入れるのに最も適当なものを、それぞれ下の①~④から一つずつ選び、番号で答えなさい。

問**1** She grew up **1** a famous singer.

- ① being ② be ③ to being ④ to be

問**2** The Olympic Games **2** once every four years.

- ① take place ② break down ③ cut in ④ go off

問**3** I wish I **3** till late last night.

- ① wasn't staying up ② weren't staying up
③ haven't stayed up ④ hadn't stayed up

問**4** His speech was **4** interesting.

- ① of great ② far from ③ of little ④ free from

問**5** **5** what to say, I remained silent.

- ① Not to knowing ② Known not ③ Knowing not ④ Not knowing

問**6** My teacher gave me **6** before the interview.

- ① an advice ② many advices
③ some advice ④ some advices

B 次の会話について、下線部の中で最も強調して発音されるものを、下の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。

(状況) 病院で Doctor と Becky が話している。

Doctor : How can I help you?

Becky : I have a stomachache.

Doctor : How long have you had the pain?

Becky : Since late last night.

Doctor : Well, what did you eat last night?

Becky : I had seafood dinner with my husband at a restaurant near the sea.

Doctor : Did you eat some oysters?

Becky : Yes, they were so delicious that I ate a lot!

Doctor : I see. Let's have a look, shall we?

- ① seafood ② husband ③ restaurant ④ the sea

C 次の問1～問3の会話の空欄 ～ に入れるのに最も適当なものを、それぞれ下の①～④から一つずつ選び、番号で答えなさい。

問1 Saki : Well, I'll miss you so much.

Tom : I'll miss you, too.

Saki : That's a promise.

- ① Don't mention it.
② I'll write to you regularly.
③ I'm going to meet your friend.
④ We met yesterday.

問2 Monica : Hi, Ralph. How are you?

Ralph : Not well, I'm afraid.

Monica : Really?

- ① What's the matter?
② You should have drunk more yesterday.
③ Congratulations!
④ How are you?

問3 Eiji : I heard you gave a presentation in English yesterday. How did it go?
 Luca : Better than I expected. I was nervous at first, though.
 Eiji : I'm sure you did great.
 Luca : I think it went well.

- ① I forgot what I was going to say.
- ② I need to practice much more next time.
- ③ Everyone seemed to understand my points.
- ④ I should have spoken more clearly.

D 次の問1・問2の英文を完成させるために、それぞれ下の①～⑥の語(句)を正しく並べ替えたとき、空欄 ～ にあたる語(句)を一つずつ選び、番号で答えなさい。ただし、不要な語(句)が一つずつ含まれている。

問1 Excuse me, but some information.
 ① I wonder ② for ③ if
 ④ me ⑤ give ⑥ you could

問2 What about?
 ① talking ② on ③ are
 ④ earth ⑤ you ⑥ discussing

問 1 Judging from the scores and comments, the winner of the first prize is 15 .

- ① Noah Harris
- ② Sophia Miller
- ③ Olivia Turner
- ④ Ethan White

問 2 If Ethan White had cooked faster, 16 .

- ① he couldn't have had enough time to dish up on a plate
- ② he mightn't have visited a fancy restaurant
- ③ he could have gotten a better score in taste
- ④ he might have gotten a better score in appearance

問 3 According to the scores and comments, 17 .

- ① all participants were very nervous
- ② Olivia Turner did well though he hadn't had enough practice
- ③ one of the judges has visited a restaurant run by a participant
- ④ in order to know what it is like to be a professional, the participants had better eat amazing food

問 4 According to Mr. Brown, 18 .

- ① cooking is not easy
- ② we will soon become professionals if we have great talents
- ③ Noah Harris felt relaxed
- ④ it seemed that the participants didn't do their best

A 下線部(1)の it の指示内容として最も適当なものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。 19

- ① Japan
- ② the disaster
- ③ a life
- ④ farmland

B 下線部(2)の Shimamura's indoor farm について本文の内容と一致するものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。 20

- ① The farm uses a vast field which used to be a football pitch.
- ② The indoor farm is much more efficient than conventional one.
- ③ The indoor farm controls nothing but the rate of photosynthesis.
- ④ Shimamura has already completed the industrialization of the farm.

C 空欄 (3) に補う語として最も適当なものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。 21

- ① which
- ② it
- ③ that
- ④ because

D 下線部(4)の具体的内容を表す例として最も適当なものを、次の①～④から一つ選び、番号で答えなさい。 22

- ① Both the world population and demand for food increase.
- ② People can produce many vegetables in limited land.
- ③ We are able to predict future weather.
- ④ When producing crops, farmers can reduce the quantity of waste.

E 本文の内容と合っているものを、次の①～⑥から二つ選び、番号で答えなさい。ただし、解答の順序は問わない。 23 ・ 24

- ① The disaster bothered some people about the price of soil.
- ② Shimamura's indoor farm cultivates different vegetables.
- ③ An outdoor farm can produce some vegetables faster than Shimamura's indoor farm.
- ④ The author thinks we need new innovations in addition to Shimamura's indoor farm.
- ⑤ Shimamura's plan is so well-ordered that there is no room for improvement.
- ⑥ The special LED light which GE developed may work for different vegetables someday.

A 空所補充

問1 1 ④ 《不定詞》

全訳
彼女は大きくなって有名な歌手になった。

【解説・ポイント】
to 不定詞の副詞用法のうち、結果を表す不定詞を問う問題。
grow up to be ~「成長した結果~になる」、または、wake up to find ~「目が覚めて~だと分かる」という表現で用いられることが多い。今回は前者のケース。よって、④が正解。

問2 2 ① 《熟語》

全訳
オリンピックは4年に一度開催される。

【解説・ポイント】
熟語の知識を問う問題。各選択肢の熟語の意味は次の通り。
①「行われる、開催される」、②「故障する」、③「割り込む」、④「立ち去る」。本問では①以外の選択肢では意味をなさない。よって、①が正解。

問3 3 ④ 《仮定法》

全訳
昨日の夜、遅くまで起きていなければなあ。

【解説・ポイント】
仮定法に関する重要問題。Swish ~「~だったらなあ」という、事実とは反対の願望を表す表現。~の部分には、現在の事実と反対の願望を表す際は「S'+did」という仮定法過去の形、過去の事実と反対の願望を表す際は「S'+had done」という仮定法過去完了の形、がそれぞれくる。本問では、last night と明確に過去をあらわす表現があるため、過去の事実と反対の願望をあらわしていることが分かる。よって、仮定法過去完了の形をとっている④が正解。

問4 4 ② 《否定》

全訳
彼のスピーチは全く面白くなかった。

【解説・ポイント】
far from ~「決して~でない」の知識を求めた問題だが、他の選択肢が紛らわしいためやや難しい。「of+抽象名詞」で形容詞の意味をあらわす用法があるため、①と③に関しては、空所の直後が interesting ではなく interest であれば、正解の選択肢となりうる（[例]参照）。また、④に関しても、free from A(名詞)「A(名詞)のない」という表現があるが、本問は空所の直後が名詞ではなく形容詞のため不適。よって、②が正解。

[例] His speech was of great interest.
= His speech was very interesting.

全訳
何と言ってよいか分からず、私は黙ったままだった。

【解説・ポイント】
否定の分詞構文に関する問題。分詞を否定する語は分詞の直前に置く必要があるため、④が正解。なお、分詞構文の問題は、分詞構文を用いずに書き換えた文をイメージすると理解しやすいことが多い。本問を分詞構文を用いずに書き換えてみると、Because I didn't know what to say, I remained silent. となる。

問6 6 ③ 《名詞の語法》

全訳
面接の前に、先生が私にアドバイスをくれた。

【解説・ポイント】
名詞の可算・不可算に関する問題。advice「助言、忠告」は、日本語では「1つの助言」のように数えられそうに感じるが、英語では不可算名詞として扱う。そのため、①an advice のように不定冠詞 an をつけたり、②many advices や④some advices のように複数形 advices にしたりすることはできない。不可算名詞に「いくつかの、多少の」という意味を添える場合は some を用いて some advice とする。よって、③が正解。

B 会話文中の強勢

7 ④

全訳
ユミ：やあ、アグネス。何してるの？
アグネス：特に何も。そっちは？
ユミ：いつも通りよ。ねえ、一緒に映画を見に行きたくない？
アグネス：いいわね！いつ？
ユミ：来週の日曜日は忙しい？
アグネス：来週の日曜日はボブと一緒に買い物に行くんだけど今なら暇よ。
ユミ：じゃあ、今から行こうよ！

【解説・ポイント】
ユミの「来週の日曜日は忙しい？」という質問に対して、アグネスは「来週の日曜日」は無理だが、「今」なら大丈夫だと答えている。つまり、「いつ」なら大丈夫かということを強調する必要があるため、④ now が強調される。